

創立30周年記念式典 10月22日(土)

ご来賓の方々に多数出席していただき、厳粛の中記念式典が挙行されました。また、記念講演では西居院のご住職である廣中邦充先生の「Tomorrow-あしたに向かって-」の演題でお話をいただきました。廣中先生は現在助けを必要としている子どもたちとお寺で寝食を共にし、それぞれの進路を応援・援助し続けております。これまでに950人余りの子ども達が自立されたということです。ご自分の“やんちゃだった高校時代”の事や、現在闘病中ながら精力的に全国をまわられているという事でした。会場をパワフルに移動し生徒達に握手をしてくださり、悩んだら立ち止まらず「半歩前へ進もう」と何度も何度も繰り返され、その言葉に勇気をいただきました。



クラスマッチ 10月5日(水)

台風の影響で雨が心配されましたが、午後のクラス対抗リレー決勝まで何とか雨も降らず競技を終了する事ができました。メンバーを選抜し練習を重ねての本番です。クラス一丸となった応援にもきっと団結が深まった事でしょう。



男子 サッカー



女子 バasketボール



女子バレーボール



女子ドッジボール



クラス対抗リレー



男子Basketボール



男子バレーボール



表彰式の様子

総合優勝	リレー	バスケット	バレー	サッカー	ドッジボール
2位	2-5	男3-1	男2-3	男3-5	女2-3
3位	2-3	女3-5	女1-4		

部活動の記録(10月)

- 剣道**
 - ・ 県南大会出場
- サッカー**
 - ・ 高校サッカー選手権大会 県大会1回戦 中央0-1麻生
- 水泳**
 - ・ 茨城県高等学校新人水泳競技大会 6位 男子100m背泳ぎ 佐藤 亮雅(2-2)
- 芸術**
 - ・ 茨城県芸術祭参加 短歌大会(高校生の部) 入賞 貝塚菜奈(1-3)
- JRC同好会**
 - ・ プランター植栽 ・みのーれでのコンサート会場 作成ボランティア ・ペットボトルキャップ回収
- 茶華道**
 - ・ お点前の稽古
 - ・ 創立30周年記念式典(生花による校内装飾)
 - ・ ハロウィンフラワーアレンジメント制作
- 吹奏楽部**
 - ・ 創立30周年記念式典(演奏)
- 野球**

30周年記念式典終了後、本校グラウンドにて波崎柳川高校と招待試合を行いました。県内で互いにスポーツ系のコースを持っている両校は、昨年の波崎柳川高校の30周年から交流の機会を持っています。



吹奏楽部のファンファーレのあと、西野校長の始球式で試合が始まりました。結果は2対2でドロー。互いに切磋琢磨しあって、夏まで力をつけてほしいですね。

盲学校交流会 10月20(木)

本校体育館においてスポーツ科学コースの2年生が県立盲学校の皆さんと交流会を行いました。今年はオリンピック・パラリンピックの開催年でもあり、より一層障害スポーツについて理解を深める交流会となりました。
(フロアバレーボール)



ネット下30cmの所にボールを通すルールだが、普段あまりしない姿勢でのプレーはさすがにきつそう。6人制で戦い前衛3人はアイマスクを着用する。



ボールをころがす練習(サーブ)だが、以外と難しい。

卒業生による講演会 10月12日(水)

「一人一人が活力ある学校づくり推進事業」の一環として「社会で求められる人材」について主体的に考え理解を深める為、現在活躍されている卒業生をお呼びして講演いただきました。高校時代の思い出や就職するまでの経緯、高校時代をどのように生活すべきか、現在の仕事について嬉しい事や辛い事など、時にはユーモアをまじえ熱くお話いただきました。社会人になるための準備として、今から何を実行すべきかを理解するための有意義な講演会でした。



【講師紹介】

- 岡野 正樹 先生 平成13年 人文コース卒 12回生 麗澤大学学事部教育研究支援グループ 勤務
- 小松崎 亮 先生 平成16年 国際コース卒 15回生 近畿日本ツーリスト 水戸支店 勤務

【感想】

- ・ 仕事について今まで以上に真剣に考えようと思った。(2年)
- ・ 社会人になるという事はコミュニケーション能力が不可欠であり心が強くなければ長く続けられないと思った。(3年)
- ・ 仕事内容を聞いて、多忙なスケジュールにびっくりした。(1年)
- ・ 自分も社会人としてやっていけるのか心配になった。(1年)
- ・ 高校時代の話がおもしろかった。もっと、部活動も勉強も頑張ろうと思った。(2年)

